

若草プロジェクトとは？



Little Women Project
若草プロジェクト

(一社)若草プロジェクト



Little Women Project
若草プロジェクト

設立 2016年3月

役員

代表理事	大谷恭子	弁護士
統括理事	村木太郎	(社福)南高愛隣会理事、(NPO)ストローク会理事長
理事・事務局長	牧田史	弁護士
理事	遠藤智子	(一社)社会的包摂サポートセンター事務局長
理事	瀬尾まなほ	瀬戸内寂聴秘書
理事	佐藤加奈	(社福)日本身体障害者団体連合会 事務局次長
理事	佐藤静江	社会福祉士・精神保健福祉士
理事	福田万祐子	福田医院 統括・株式会社ユーコー 代表取締役
監事	塩生朋子	弁護士

代表呼びかけ人

瀬戸内 寂聴(作家、僧侶)、村木 厚子(元厚生労働事務次官)

呼びかけ人

千葉景子	日本更生保護女性連盟会長、元法務大臣	山田洋次	映画監督
小津博司	弁護士、元検事総長	菊地裕太郎	弁護士、日弁連会長
小室等	ミュージシャン	道浦母都子	歌人
上野千鶴子	(NPO)WAN理事長、東京大学名誉教授	浅倉むつ子	早稲田大学名誉教授
熊坂義裕	医師、(一社)社会的包摂サポートセンター代表理事	堂本暁子	前千葉県知事

若草プロジェクトの活動

- ① LINE相談
- ② 若草ハウス
- ③ まちなか保健室（新規）
- ④ 若草チャンネル（新規）
- ⑤ 若草×“服のチカラ”事業
- ⑥ 若草デジタルプラットフォーム事業（新規）
- ⑦ 若草メディカルサポート基金



Little Women Project
若草プロジェクト

コロナ禍におけるLINE 相談の概況



赤い羽根
福祉基金

★この事業は「赤い羽根福祉基金」の助成を受けて実施しています★

若草プロジェクトのLINE相談

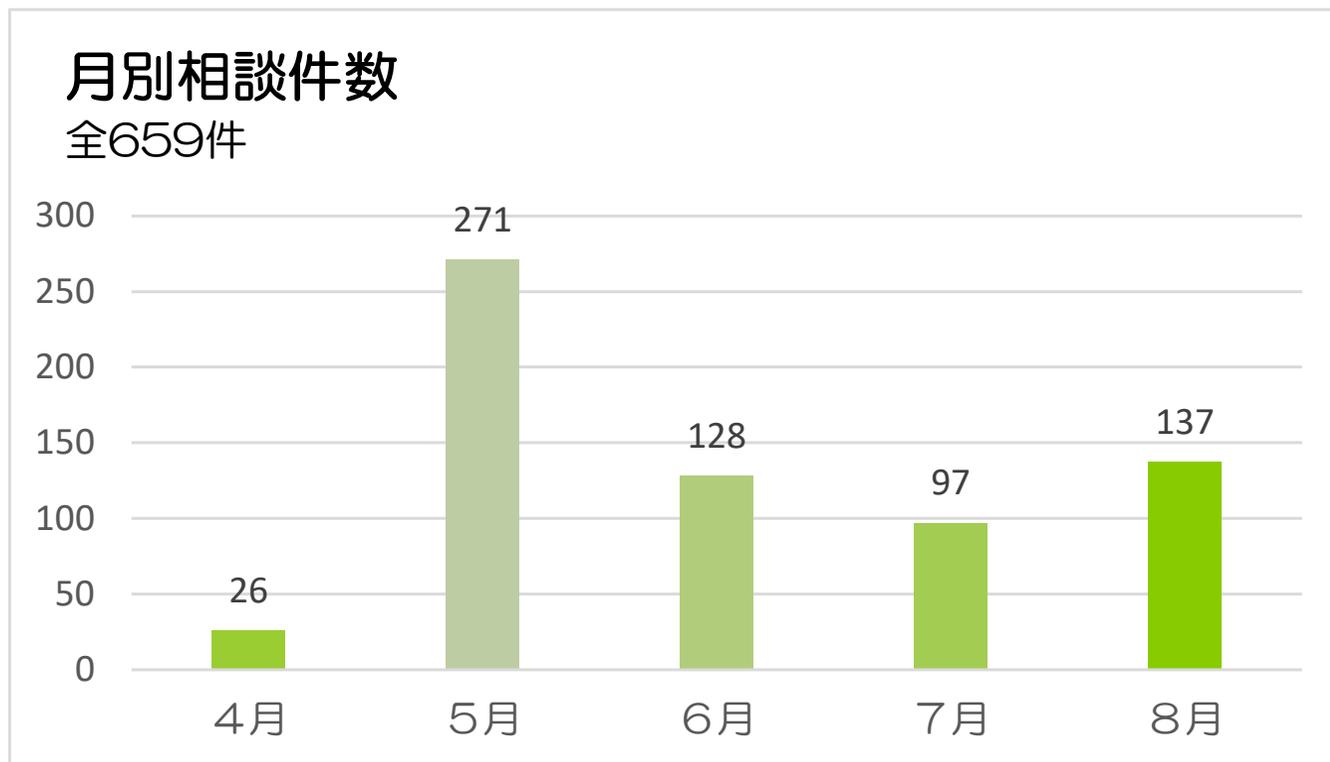
- ▶ 水曜19～22時／土曜18～21時 の週2日体制
- ▶ 1人当たり約30分、LINE上で悩み相談に乗る
- ▶ 弁護士、社会福祉士、精神保健福祉士等の専門家がタッグを組んで対応
- ▶ 必要に応じて電話相談、面談、他機関紹介
- ▶ 遠方の相談者に現地の支援者を個別紹介するケースもあり

コロナ禍における相談実績（4月～8月）

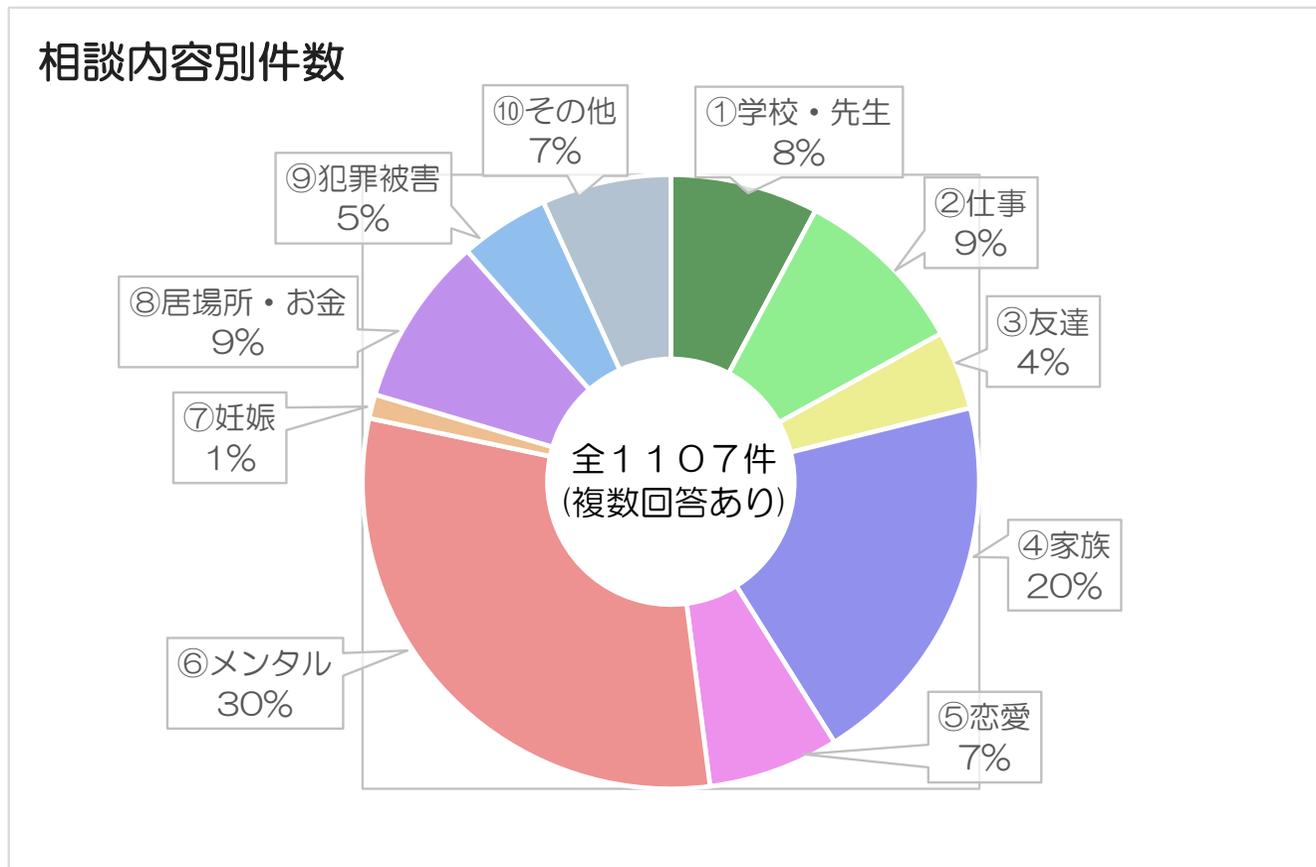
【前提】

- ▶ 週2日→毎日実施
（20～22時、4月9日～5月31日まで）
- ▶ 6月は水・土・日の週3日体制
- ▶ 7月から相談日数も週2日に戻す
- ▶ 件数は延べ人数、相談内容は複数回答を含む

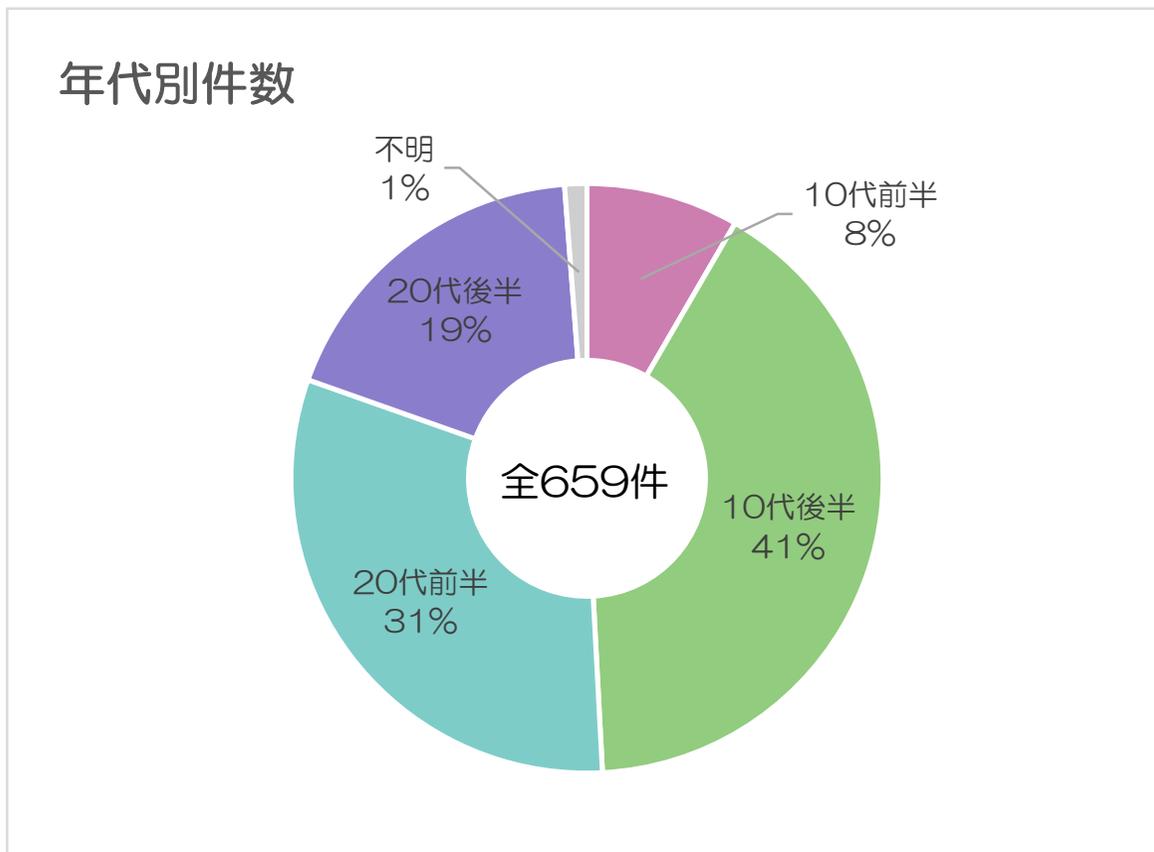
①月別相談件数



②相談内容別割合



③年代別件数



コロナの影響で1ヶ月ほど仕事が休み
で

21:11

おはようございます

おはようございます

おはようございます

おはようございます

死んでしまいたい

22:04

おはようございます

おはようございます

おはようございます

若草ハウスの概況

★東京都配偶者暴力被害者等セーフティネット強化支援交付金対象事業★

若草ハウスとは？

- ▶ 2018年10月より、日本財団の支援でスタート。
- ▶ 緊急一時から中長期まで、生活の場所を提供。子ども一人一人に担当弁護士が付き、社会福祉士や精神保健福祉士などの有資格者を含むスタッフが生活支援を行う。
- ▶ 対象は10代～20代の女性。

どんな子が利用してる？

- ▶ 利用者は延べ人数で31名。うち18名は短期利用
- ▶ 最短は1日、半年以上の利用者も複数
- ▶ 18・19歳の利用者が一番多い
- ▶ 学生（高校生・大学生・専門学校生）も多く、ハウスにいる間に進学した子も。

まちなか保健室の概況



赤い羽根
福祉基金

★この事業は「赤い羽根福祉基金」の助成を受けて実施しています。

まちなか保健室とは？

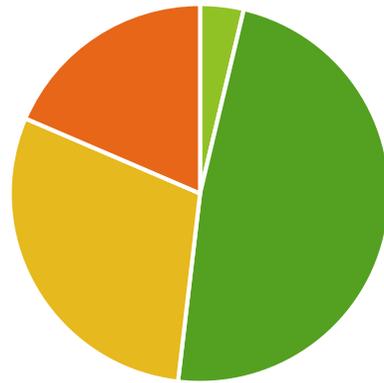
- ▶ 2020年7月に、秋葉原でオープン
- ▶ 悩みがあったり、居場所がないなという気持ちを抱えた子が、気軽に立ち寄れる、まちの中の『保健室』
- ▶ アロマ体験や占い、心理相談、法律相談などもできる



利用者数（延べ人数）

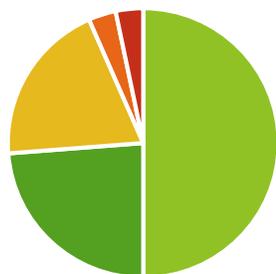


利用者の年齢



■ 16~17歳 ■ 18~19歳
■ 20~22歳 ■ 23~25歳

過ごし方（複数回答）



- ゆっくり過ごす
- アロマ体験
- 心理相談
- 占い
- 法律相談

若草チャンネル 始動。

YOUTUBEに若草プロジェクトのチャンネルを設置しました。

今年度は、「支援の最前線の皆さんのインタビュー」を発信します。



若草実行委員会

企業からの支援をつなぐ

婦人保護施設	家庭環境の破綻、生活困窮で困難を抱える女性を保護	47
子どもシェルター	10代後半の子供達のためのシェルター	17
DVシェルター	DV被害者のためのシェルター	66
少女たちのシェルター	若い女性や少女たちのためのシェルター	3
自立援助ホーム	家庭にいられない10代後半の子供たちの居場所	174
女子少年院退院者支援	保護者のいない退院者支援	8
更生保護施設(女性用)	少年院や刑務所をでて居場所のない女性の一時的な居場所	15

- その他：研修、若草LINE相談、保健室事業などでつながった各種女性支援施設、団体など

Theory



● 若草×服のチカラ プロジェクト

- 日常生活に必要なUNIQLOの肌着などの寄贈

全国のシェルター、自立援助ホーム、婦人保護施設等に日常生活に必要な肌着など必要とされている支援をつなぎ、「服のチカラ」を「届ける」をテーマに企業のチカラをつなぐ

- セオリーファッションイベント

リンク・セオリー・ジャパン（ファーストリテイリング・グループ企業）の「クローゼットフォーニーズ」の一環として東京近郊にある施設の少女たちをセオリー社内に設えた会場に招待し「服のチカラ」を「体験する」ファッションイベントを年2回開催

気持ちをつなぐプラットフォーム

情報・支援のデジタルPLATFORM

自立支援サポーターズ

若草プロジェクト
事務局



ニーズの収集・共有

マッチング

支援の提供

企業



ニーズの共有
提供可能な支援の収集

各企業の提供可能な
支援の提示



若草実行委員会
各種支援団体

婦人保護施設
子どもシェルター
DVシェルター

少女たちのシェルター
自立援助ホム

女子少年院退院者支援

更生保護施設（女性
用）

その他
若草PJ関連

各種支援の供給

少女
若い女性たち



ニーズ



気持ちをつなぐプラットフォーム

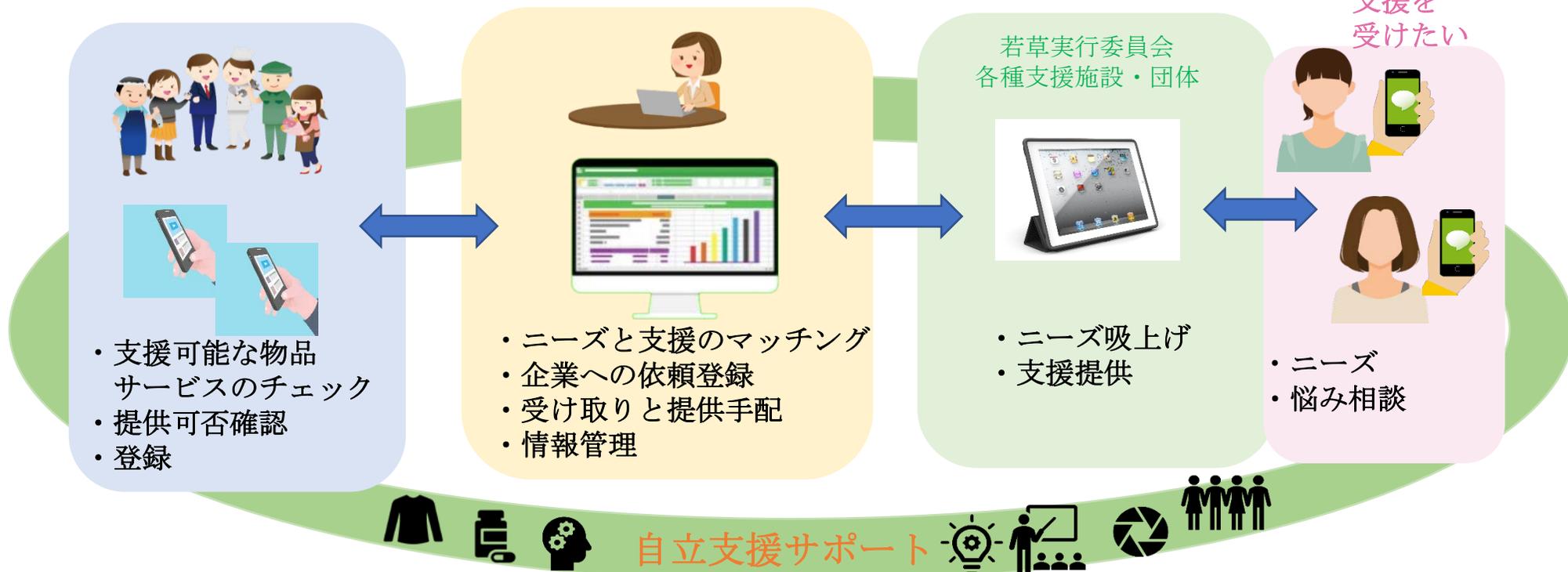
TsunAガール（仮称）：「支援とニーズをつなぐプラットフォーム」
「支援したい気持ち」と「支援を望んでいる人たち」をつなぎ「必要な支援」を届けます。

- ・企業之力（提供可能な支援）と必要とされている支援をマッチングし、必要な人に必要なサポートを提供します。
- ・TsunAガールを活用し、より多くの企業とより多くの支援施設・団体をつなぎ、サポートの輪を拓けます。

企業：支援提供者

若草PJ事務局

各種施設



若草メディカルサポート基金

対象者 児童虐待にあたり性虐待・性暴力被害を受けて、
心や体の医療的ケアが必要な若い女性、少女たち

経費 医療保険や公費では支払えない経費

医療的ケア 診察・治療、妊娠検査薬、アフターピル、カウンセリングなど

支援企業（2020年10月現在）

- ・日本産業パートナーズ株式会社
- ・日本生命保険相互会社
- ・杉浦記念財団
- ・ロート製薬株式会社

今年の実施状況

今年度から試験的な実施を開始

対象 子どもシェルター、自立援助ホーム、アフターケア相談所、
若年女性支援施設の計6カ所の少女たち

医療的ケアに加え、新型コロナ対策経費（隔離のための宿泊費等）
も対象

金額 1施設あたり15万円

支援者、支援企業募集中